

地域密着サービス 運営推進会議 報告書

施設名 : 直江の家

施設種類 : グループホーム ・ 小規模多機能居宅介護施設

日時 : 令和7年5月30日(金) 13:30～14:20

会場 : 有料老人ホーム「直江ホーム」ホール

出席者 :

利用者代表	0人	出雲市職員	1人
利用者家族	1人	あんしん支援センター職員	1人
地区民生委員	1人	コミセンセンター長	1人
地域代表	0人	施設職員	3人
広域協力員	1人	アドバイザー	0人

《 議 題 》

1. 3月・4月の行事

3/8 社内研修

リスクマネジメント研修

3/16 誕生日会

地域の方に来ていただいて昭和に歌謡曲を披露して頂きました。ご利用者から代表で1名の方に歌って頂きました。(直江の家だより参照)とても上手に歌っておられました。

4/2 お花見

西中学校の後ろの五右衛門川～岩野コミセンの前の菜の花畑～斐川公園に出かけました。別日に愛宕山公園、今在家のチューリップ祭りにも出かけました。(直江の家だより参照)

チューリップ祭りは交通規制がされており外へ降りることができず車窓で楽しんだだけだったのでスペースを設けるなど高齢者への配慮がもう少しあったらと感じました。

4/21 直江西公園清掃

職員2名参加しました。

2. 職員スキルアップ研修

3/8 社内研修「リスクマネジメントについて」

外部講師に来ていただきました。

- ・なぜ起きたのかを考えることで原因が分かる
- ・事前にリスクを考えることで事故の防止が出来る
- ・情報を共有することが大事

(市役所からの質問)

ヒヤリハットの報告がないが…？

⇒2件報告

- ・転倒リスクのある方が人感センサーの送信機を移動させてしまい昨日せずドスンと言う音がして訪室するとPトイレの前で尻もちをついていた。床に尿があり滑って転んだのではないかな？
- ・転倒リスクのある方が靴を履かず靴下のみで居室を動いていた時に転倒したと思われる。→センサーマットを使用して対応

3. 利用状況

新規登録	3月	1名	4月	0名
登録終了	3月	1名	4月	0名

介護度別男女比

	3月			4月		
	男	女	計	男	女	計
要支援2	0	1	1	0	1	1
要介護1	1	1	2	1	1	2
要介護2	5	5	10	5	4	9
要介護3	1	3	4	1	3	4
要介護4	1	2	3	1	3	4
要介護5	0	3	3	0	3	3
申請中	0	0	0	0	0	0
合計	8	15	23	8	15	23
平均	2.25	2.87	2.65	2.25	3.21	2.74

地域別利用状況

	男性	女性	合計
斐川地区	5	12	17
旧出雲市	2	3	6
平田地区	1	0	1
上記以外の 出雲地区	0	0	0
合計	8	15	23

平均年齢

男性 84.38 歳

女性 88.40 歳

男女 87.0 歳

サービス利用状況

サービス内容	月	延べ人数	1 人平均利用回数
通 い	3 月	248	12.5
	4 月	266	12.7
訪 問	3 月	2167	108.4
	4 月	2057	98.0
泊 り	3 月	53	2.7
	4 月	76	3.6

（広域協力員からの質問）

・23 名の利用者を職員何名で回しているのか？

⇒サービス提供時間内は 1 日平均 7 名で回している。

・人員不足は無いのか？

⇒業界全体で人員不足の問題がある。海外人材に頼ってみてもなかなか定着しない。要因としては給与面であったり、気候面（東南アジアに比べて島根は寒い）であったりいろいろある。そもそも出雲市に介護施設が多いという現状もある。市外から出雲市の施設に入所されるケースも少なくない。介護職員を養成するところが少ないのではないかな？

5. その他意見交換

社長挨拶：年度初めの運営推進会議になりますので自己紹介させていただきます。

（一人一人紹介）本日は忌憚ない意見をお願いいたします。

（利用者ご家族からの質問）

- ・以前に自分の母が8年間、直江の家にお世話になった。今は叔母がお世話になっている。とても雰囲気の良い施設だと思っている。しかし、こういった縁がなかったら小規模多機能と言う事業所を知らなかったと思うが…

⇒（市役所）市の方にも小規模多機能という便利な事業所があることを知らなかったという苦情が入ることがあるので入口のところで案内できればと考えている。

（利用者家族）

沢山あって難しいので理解できるように説明して欲しい。利用者が使いやすい仕組みを考えて欲しい。